

若い仲間たちとともに、19春闘を職場から創造的につくり出そう！

申
15号

2019年度賃金引き上げ等に関する申し入れ提出！

2019年2月8日、JR東労組は第45回定期中央委員会において19春闘方針を決定し、申15号を申し入れました。

JR東日本会社は、第3四半期決算を発表し、単体では増収減益、営業収益・運輸収入は7期連続の増収かつ、第3四半期決算としては過去最高、一方物件費等の増加などによりすべての利益が減益となっています。連結では、増収増益、営業収益は7期連続の増収かつ、第3四半期決算としては過去最高、すべての利益が過去最高となりました。好調な業績と安定した経営は、全組合員・青年部員が懸命に奮闘しているからです！青年部は、要求を実現するためにも、職場から19春闘のたたかいを積極的につくり出していきましょう。

【要求項目】

1. JR東労組組合員の基本給を一律6,000円(定昇含まない)引き上げること。
2. グリーンスタッフ組合員の基本賃金6,000円引き上げること
3. エルダー組合員の基本賃金6,000円引き上げること
4. 定期昇給を昇給係数4で実施
5. 第二基本給制度の凍結
6. 企画業務を担う組合員の待遇改善
7. 回答は3月15日まで



◆2019JR総連春闘の具体的な取り組みの4本柱

- ①一律の賃金引き上げと労働諸条件の改善をめざします。
- ②JRグループで働く非正規労働者の正社員化ならびに待遇改善と組織化の実現をめざします。
- ③36協定の適切な締結と長時間労働の撲滅ならびに豊かな働き方の実現をめざします。
- ④安全で働きがいのある職場環境の確立と年休が取得できる適正要員の確保をめざします。

JR総連の春闘方針に基づいてたたかいます！
【統一ベア要求6,000円】

一律6,000円引き上げ等の実現に向けて、
情勢認識を深め、職場から19春闘をつくり出そう！